都電荒川線

都電荒川線は、三ノ輪橋（荒川区）～早稲田（新宿区）の12.2㎞（30停留場）を約60分で結ぶ路面電車です。荒川区内沿線には、春と秋に色鮮やかなバラが咲き誇ります。荒川車庫前停留場に隣接する「都電おもいで広場」では、懐かしい停留場をイメージしたスペースに、旧型車両2両が展示されています。また、三ノ輪橋停留場にある「三ノ輪橋おもいで館」では、都営交通に関する案内や、荒川区の観光パンフレット等の配布を行っています。

※都営交通お客様センター☎03-3816-5700

俳句のまち あらかわ

荒川区は、松尾芭蕉や小林一茶、正岡子規など、著名な俳人が多くの俳句を詠んだ地であり、区内各地に句碑が建立されています。平成27年3月に、「俳句のまち あらかわ」を宣言し、区内の写真と俳句を組み合わせた「俳句のまち あらかわフォト俳句コンテスト」など、俳句にまつわる様々なイベントを開催しています。また、区内公共施設などにある投句箱からいつでも投句できます。

モノづくりのまち

「モノづくりのまち」でもある荒川区では、区内で製造・販売され、区民に親しまれている優れた製品を「荒川ブランド」として区内外へ紹介しています。また、荒川区のモノづくりをさらに多くの方に知っていただくために、事業者の皆さんのご協力のもと、製造工程の見学やモノづくりの体験ができる工場・工房などを、「モノづくり見学・体験スポット」として紹介しています。モノづくりの街・荒川の地域情報サイト「荒川探訪」でも紹介しています。

ホームページ　荒川探訪　Instagram

商店街

荒川区には、下町風情あふれる商店街がたくさんあります。現在、荒川区商店街連合会には3つの商店街が加盟しています。テレビドラマやコマーシャルなどのロケ地になることも多く、区内のあちこちの商店街がよく登場しています。

買い物をしたくなる、楽しくなる、また来たくなる魅力あふれる荒川区の商店街に、ぜひお越しください。

あらかわ もんじゃ

荒川区には荒川・町屋エリアを中心にもんじゃ焼き屋があり、様々な種類のもんじゃを食べることができます。

バリエーションに富んだもんじゃをお楽しみください。

日暮里観光案内所（日暮里駅京成北口改札前）

日暮里駅構内にある「日暮里観光案内所」では、観光パンフレットの配布やスタッフによる案内を行っています。外国語での対応も可能です。

荒川区にお越しの際は、こちらで情報収集をしてみてはいかがでしょうか。

※ご案内時間は、午前10時から午後4時まで
（ただし、12月29日から1月3日は除く）

荒川区観光ボランティアガイド

区内の観光スポットや史跡・文化財などを「荒川区観光ボランティアガイド」がご案内します。荒川区でまちあるきをされる際に、ぜひご利用ください！

下記の内容は変更となる場合があります。最新の情報は、荒川区観光ボランティアガイドの会事務局へお問合せください。

ご利用方法	利用日の3週間前まで
ご利用人数	5～15名（ご相談に応じます）
ご利用できる日	通年 ただし、年末年始（12月29日から1月3日まで）、お盆（7月13日から16日まで）及び8月の期間を除く
ご利用時間	午前9時30分から午後4時までの間の3時間以内（ご相談に応じます）
ご利用料金など	ガイド料金無料　配付資料なども原則無料 ただし、交通費・拝観料など案内に伴う経費は、ガイド分も含めてご負担いただきます。
お申込み・お問合せ	荒川区観光ボランティアガイドの会事務局（荒川区観光振興課内） ☎03-3802-4689　✉kankou@city.arakawa.lg.jp

荒川区のイベント・観光情報

荒川区に関する様々なイベントや観光の情報はこちらの二次元コードからご覧になれます。ぜひご覧いただき、まだ体験したことのない荒川区へ、ぜひお越しください。

荒川区のイベント情報　ようこそ！あらかわ　ArakawaAmazing!　Instagram

荒川区ホームページ　https://www.city.arakawa.tokyo.jp/
荒川区X　@arakawakukoho

ホームページ　X

荒川区産業経済部観光振興課
〒116-8501　東京都荒川区荒川2-2-3
電話:03-3802-4689
FAX:03-3803-2333
メールアドレス:kankou@city.arakawa.lg.jp

※本誌に掲載されている情報は、令和7年2月時点のものです。発行後変更が生じる場合があります。

令和7年2月発行　登録(06)0071号

おいでよ！荒川区へ

荒川区は、古くからの歴史や下町風情を随所に残しながらも、各地域の新しいまちづくりが進み、懐かしさと新しさが混ざり合った、人と人とのふれあいを大切にしているまちです。

荒川区には、あらかわ遊園・都電荒川線・隅田川・伝統工芸など、地域を象徴する様々な観光や歴史的資源があります。また、各地域で培われてきた固有の歴史・伝統・文化・産業や下町の人情なども、区が誇れる貴重な資源です。

ぜひ、実際に荒川区に足を運んでいただき、その魅力を感じてください。

荒川区シンボルキャラクター
あら坊　あらみぃ

主なお花見スポット

	所在地		最寄駅
1	南千住3丁目・東京ガス周辺	南千住3-28付近	都バス「隅川」
2	都立汐入公園	南千住8丁目地内	都バス「汐入公園前」
3	さくら堤通り	南千住8～7付近	都バス「はなみずき通り中央」
4	荒川総合スポーツセンター周辺	南千住6-45付近	コミュニティバス（さくら）「南千住野球場」 都電「荒川区役所前」
5	荒川公園　（荒川区役所前）	荒川2-2-3	コミュニティバス（さくら）「荒川区役所」 都電・都バス「荒川区役所前」
6	三河島水再生センター周辺	荒川8-25付近	都電「荒川二丁目」
7	都立尾久の原公園とその周辺	東尾久7-1	日暮ライナー・都電「熊野前」または 都電「東尾久三丁目」
8	あらかわ遊園とその周辺	西尾久6-35付近	都電「荒川遊園地前」
9	西尾久4丁目さくら通りとその周辺	西尾久4-30付近	都バス「西尾久四丁目」
10	カンカン森通り	東日暮里1-20先から東日暮里3-45先まで	都電「三ノ輪橋」 東京メトロ「三ノ輪」JR「三河島」
11	日暮里南公園・都立竹台高等学校周辺	東日暮里5-19付近	都バス「東日暮里四丁目」または 「東日暮里五丁目」
12	日暮里駅前・日暮里中央通り	東日暮里5-51付近	JR・京成・日暮ライナー「日暮里」 都バス「日暮里駅前」
13	西日暮里4丁目・開成学園周辺	西日暮里4-2付近	JR・東京メトロ・日暮ライナー「西日暮里」 都バス「西日暮里駅前」
14	西日暮里6丁目・冠新道	西日暮里6-48付近	都バス「西日暮里六丁目」
15	都電とバラ	「マップ上」表示	都電沿線

荒川区の観光スポット

1 都電荒川線とバラ

荒川区内の都電荒川線沿線には、約4キロの区間にバラを植栽しており、色鮮やかなバラが春と秋に咲き誇ります。その周辺には「荒川バラの会」が管理するちっのバラ花壇があり、バラをゆっくりと鑑賞することができます。

2 あらかわ遊園

西尾久6-35-11
☎03-3893-6003

観覧車などの遊戯施設をはじめ、室内遊び場「わくわくパーク」や動物とふれ合える「どうぶつ広場」、金魚の「釣り堀」などがあります。また「一球さん」の愛称で親しまれていた都電6000形車両がカフェとしてオープンしています。夜間開園日は季節ごとのイルミネーションで彩られます。
※営業日・料金等の詳細は、公式HPをご覧ください。

3 宮前公園

東尾久8-45-22 ☎03-3810-2111

隅田川沿いのスーパー堤防・図書館など、様々な機能を兼ね備えた新しい公園です。園内には、大人気の長いローラーすべり台や芝生が一面にひろがる多目的広場、バラを中心に植栽したローズガーデンエリアなどがあります。

4 尾久八幡神社

西尾久3-7-3 ☎03-3893-1535

創建は定かではありませんが、鎌倉時代末期の正和元(1312)年に尾久が鎌倉の鶴岡八幡宮の領地になった頃と推定されています。尾久の総鎮守であり、農業、工業、商業の神様として親しまれています。

5 都立尾久の原公園

東尾久7-1 ☎03-3819-8838

アシなどの湿生植物が生い茂り、トンボや野鳥が生息する水辺の自然環境がそのまま残されています。シダレザクラの名所にもなっており、毎年3月下旬頃には、「シダレザクラ祭り」が開催されます。

6 荒川自然公園

荒川8-25-3
☎03-3803-4042

東京都の「新東京百景」に選ばれた公園です。区の地形をかたどった白鳥の池や、楽しく交通ルールが学べる交通園などがあります。

7 ゆいの森あらかわ・吉村昭記念文学館

荒川2-50-1 ☎03-3891-4349

中央図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばが一体となった施設です。おはなし会や講演会、ワークショップなどを実施しています。

8 三河島水再生センター

荒川8-25-1 ☎03-3802-7991

日本で最初の近代下水処理場です。国の重要文化財に指定された旧三河島汚水処分場煉瓦(ポンプ場施設は、大正11(1922)年に運用を開始し、平成11(1999)年まで稼働していました。下水処理過程や重要文化財を見学できます。

9 韓国・朝鮮料理店が集まるエリア

JR三河島駅周辺

JR常磐線三河島駅周辺には、テレビなどで紹介された焼肉・惣菜など特色あるお店がたくさんあります。

10 日暮里繊維街

東日暮里3～6丁目付近

日暮里駅から日暮里中央通りを中心に、さまざまな生地や服飾関連小物、付属品など約90店の専門店が集まるエリア。ファッションや手芸に関するものが何でも揃う便利な街です。

11 ふらっとにっぽり

東日暮里6-17-6
☎03-3801-7301

日暮里繊維街の中ほどにあり、観光などの総合案内、休憩スペース、ベビースペーションは誰でもご利用可能です。創作スペース・工房「ベビーロック・スタジオ日暮里」、創業支援施設「イデタテ東京」、日暮里区民事務所を併設しています。

あらかわ観光マップ

1. 都電荒川線とバラ(都電沿線)
2. あらかわ遊園
3. 宮前公園
4. 尾久八幡神社
5. 都立尾久の原公園
6. 荒川自然公園
7. ゆいの森あらかわ・吉村昭記念文学館
8. 三河島水再生センター
9. 韓国・朝鮮料理店が集まるエリア
10. 日暮里繊維街
11. ふらっとにっぽり
12. 太田道灌像「回天一枝」「山吹の花一枝」像
13. 下御隠殿橋(トレインミュージアム)
14. 夕やけだんだん
15. 日暮里の寺社
16. 金子兜太句碑
17. 荒川ふるさと文化館
18. 素盞雄神社
19. 松尾芭蕉像
20. ドナウ通り
21. 科学技術展示館(都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス)
22. 都立汐入公園

アクセスマップ

12 太田道灌像「回天一枝」「山吹の花一枝」像

西日暮里2-19(日暮里駅前)

「山吹の里伝説」にちなんで鷹狩り姿をした室町時代の武将・太田道灌の銅像と、伝説に登場する山吹の花を差し出す娘の像です。日暮里地域には道灌の物見塚や出城があったとされる道灌山や本行寺など、太田道灌ゆかりの史跡・伝承があります。

13 下御隠殿橋(トレインミュージアム)

西日暮里2-58

日暮里駅の東西を結ぶ跨線橋「下御隠殿橋」。この橋の中程には「トレインミュージアム」と呼ばれるバルコニーがあり、新幹線や特急列車を始め、山手線・京成線などを見ることができます。

14 夕やけだんだん

西日暮里3-13付近

谷中銀座商店街に通じる「夕やけだんだん」は、美しい夕焼けを眺められる階段です。この名称は、一般公募により命名されました。

15 日暮里の寺社

江戸時代に多くの文人達に好まれ、浮世絵や文学作品の題材にもされた日暮里地域には、文人ゆかりの寺社が数多くあります。

16 金子兜太句碑

南千住6-63-1
(荒川ふるさと文化館正面)

「荒川千住酒蔵主従に花の春」この句は、俳人・金子兜太氏から俳句のまちである荒川区に贈呈した作品です。これを記念し、平成27年3月に東の絵道灌文切めの地である南千住に句碑を建立しました。

17 荒川ふるさと文化館

南千住6-63-1(南千住図書館併設)
☎03-3807-9234

荒川区の歴史・文化に関する情報を発信しています。常設展示室では原始から近現代までの通史に基づいた展示や、奥の細道関連の資料も展示しています。あらかわ伝統工芸ギャラリーでは、伝統工芸の魅力を伝える展示や、「あらら座」(体験・実演・解説)も実施しています。

18 素盞雄神社

南千住6-60-1 ☎03-3891-8281

区内で最も広い61ヶ町(南千住・三ノ輪、三河島、町屋)に氏子域を持つ神社です。境内には、松尾芭蕉「奥の細道」旅立ちの句を刻む矢立初めの句碑(区指定文化財)があり、これは文政3(1820)年に千住宿に集う文人たちによって建てられました。

19 松尾芭蕉像

南千住4-5(JR南千住駅西口ロータリー)

元禄2(1689)年3月27日(新暦5月16日)、松尾芭蕉は千住の地から奥の細道の旅へと出立しました。奥の細道千住あらかわサミット開催を記念し、平成27年3月に建立しました。周辺には日本古来の草花を植栽し、日本の原風景を再現する試みを行っています。

20 ドナウ通り

南千住4丁目(南千住駅東口付近)

荒川区の国際交流都市であるオーストリア共和国ウィーン市ドナウシュタット区の名称にちなみ、命名されました。春はツツジの開花、秋はモミジバフウの紅葉が美しく、来街者の目を楽しませています。

21 科学技術展示館(都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス)

南千住8-17-1 ☎03-3801-0145

科学技術展示館では飛行機、ヘリコプター、エンジンなどの実物を始め、NHKロボコン出場ロボットなど、教育的・歴史的に価値がある各種工学機器類を展示しています。一般公開日については、ホームページでご確認ください。

22 都立汐入公園

南千住8-7・13～16 ☎03-3807-5181

隅田川のスーパー堤防と一体化して、テニスコートなどのスポーツ施設、展望広場(東京スカイツリー®も眺望)やバーベキュー広場などが整備された、区内最大の公園です。春には堤防沿いの桜を楽しむことができます。